な関係を持つ問題解決のため東上

関係では、 の地間はに 産業説側法 を施行することは特別ではある を施行することは特別ではある を施行することは特別ではある には 明朝に はいる になるのである。 他して重要を起す人の定を止める に 保証 はなるのである。 他して重要を起す人の定を止める に 明朝に なるのである。 他して重要を起す人のできなし、 明朝に なるのである。 他して重要を表す人のである。 他して重要を表する。

ないと考へてゐる 対けることは 仕方が

国鑑問題、重素短期間査測等の

鮮教育總會終る

さ朝鮮神宮に参拝

教育者の覺悟を誓ふ

日本の要求裁判に努めてゐる狀| 惟,光づ斯四の閣議で決定した既

一部にもこれを利用して情勢の短策動は急速に猛烈化し國民政府の

酸化により國民政府の感度が急墜

熔鑛爐問題し朝鮮に

有利に進んでゐる

統制法朝鮮施行は仕方ない

熱意を以て犠牲を捌つてゐる、し

一設置の意向

秩定の方法と同様、まづ各大臣 して領重に秩定する必要あり、こ かくる方法に同意する者かは極め

| 例外地及び拓務省

韓じて製質局長に発験、諸二ヶ年 組織部の主席事が前となり、更にて来任、名誉書自の名を高めた後

、異動正式に決る

安井知事は拓務局長に榮轉

湯村氏は京畿笹川氏は咸南

つこに、自試またこと――とら、「存本省、内地長等もこの列車に飛伸、膨盤に「管府四局長」で出題へた兒島剣単、龍井繁變」【東京電話】

案内の見島知事、副井野祭部長と 任青森縣知事 (11等)

TR後特別議會の總球京編成 | ト工場を観察直ちに表由に向つた | 任高知縣知事 共に古後山に於いて小野田セメン

內地地方長官、朝鮮、

(三等)

頭瓣繼聯 安井誠一郎 任拓務省管理局長の第

任拓務省拓務局長

任同府京畿道知事

咸興電話」京畿道知事に窓峡決

後任の笹川氏は適任

て話る

【東京電話】都市總信局新設に伴

存績案を拒否

島は緬羊の楽域たることと

つき顔重震識の結果、右を拒否す。國務省は太平洋防備翻選依膝器に

米國務省の方針決る

三名の慰迦茨を北蔵に銀行同十時

自井岐大敷造の「穀資敷部により」

夕刊は休み、朝刊を發行明十七日は神嘗祭につき 夕刊は休み、

北鮮は重要なところ

働き甲斐がある

130

世

記事満載

妻子を捨去

し父歸る日

村まき

f'E 艫

#交付を申し出たが臨道期で |任同府事費局長 (·等)

「大学」とは、「大学」という。 「大学」という。 「トリー」 「トリ

館局投から接避されて確認官とし、へば五年前宇垣機置と共に東京市の社。に必郷したものである、創氏を訪

安井京畿道知事語る

ガンに幾多の難しき助職を経

流つて、見世の湯とさへ嬲る合せ。山でございませう。おとゝひ不動 証量から膨れたこの醴室に閉ぢ。足骨めをされてゐるくらぬが驟の

たれでは月一回の家族バスを におも響ないが、なんとかなら (庶務課長) 「産務の資局参事

じます。いざ止どんが無事で見つ

たさいまして、何事もお不動郷にいます。 どうかおぶを業にお持ち

の 問 題

★批判

四篇文

らざる娘は青め らざる娘は青め を引いてう

おすがりたすっておるでかさい

任同府事務官 (三等) 福本 岩光 越へが、日に日に月立つて見える

兼任同府事務官

任同府咸鏡南道知事

(A) 選信監察官(官房監察課長) 選信監察官(官房監察課長) 選信監察官(官房監察課長)



無事で建つて 0 心だけでも、

大地支黄

と思い出すのは比。そんなことならあたしやいつそ、いつばりからして、んの楽しみもないちやアないか。いつばりからして、んの楽しみもないちやアないか。 「御本丸へ上がつて、三年の間動め ば、もら御本丸への御奉公にも上 つて来なけれ あたしを符

ませらの 薬研期のお不利様へも日 いましたら、御光祖保からの韓屋かが、まだ時が来ないのでござい た疑が、そのやうな無分別をなさかが、まだ時が来ないのでござい た疑が、そのやうな無分別をなさかが、まだはようお機様のお心時は、「これはます、派んだことを仰し つてしまひます。どうか何事もわ のお見世は、火の消えたやらにな きして、住い きじゅのが上分

りといら飲か が流れた時だ が、無事でな



が銀幕に咲出るまで故花井卓蔵博士の遺兒 で対象を

建即偕



電信電話線を切斷連絡を斷つ

好仁署長ら出動撃退

とおそれられ、智内に詳をこす者

てゐた西大門器に意外の結果

の策談に作る
ラギ

ラヂオ檢閱

惜し、警察から退いて

よい人である、朝鮮語はとてもう

かつて例の根熱事性では

一頭等記録はいくつもらつても

かれて家を留守にして泥酔の御見

月六四種谷安太郎さん方では十五 舞に注意のと――京城明倫町四丁 一五城の韓武、家族ら 一五城の韓武、家族ら

を厳じたが西大門劉ブタ羅へ――養子さんの咽喉を絞め上げ大闘ぎ

第第に飲みかつ喰ふたが、 廿二回

ごは同夜九時すぎ、いく紅螺の

間城生れ 武祭

代金鍋末したサービスガール金

山でチャーターナ 五、六の隣目、

(武海) 小松 (过) 李(仁川) 全 (武海) 內田 (孤連) 吳 (變 合意增等十一续3

嗣を示した、夕刊締切り

軟かき南風と絶好の

朝鮮階上競技選手服大野は十一

町九時から折柄の快晒に)

四分一四砂(大會河記鉾)
・ 全井元郎(平南) 3班工製局)
・ 全井元郎(平南) 3班工製局)
・ 全型工芸栄・原社・ 一、 全型工業・ 大学工芸栄・原社・ 一、 全型工業・ 大学工芸学・ 大学 「元 全型工業・ 一、 大学工芸学・ 大学 「流野」 4 (1) 3 (1) 4 (1)

四三〇2小林(咸南)3季(全南) 一三〇2小林(咸南)3季(全南) 二米一(一高女)八砂六2尹(大邱)

上競技

(二高女)本山(鼠)累田(元 《二高女)本山(鼠)累田(元 《五三三女/藤)《龍谷)3內縣 《五三三女/藤)《龍谷)3內縣

白萬長者引致さる

朝鮮神宮競

快時に惠まれ

女子槍投や千五百に新記録

チションよし

李(淮明)八 砂式2朴(海州)

女子槍投決勝

六秒2蘇(一高智)3金(養六秒2蘇(一高智)3金(養

(第二) 十五沙五2寺師(第二) 邸) 3醛平(第三) ◆B組1乾 島(二高女) 一四砂七2崔(大島(二高女) 一四砂七2崔(大

000

「儒の順復を得て活動。然外にも前」を標識事件船僚者として引致しば十六日朝突如入城、都監督部法「である京城架賦町二八郎里達(2

忠北陸城署金東御祭部制以下三名|道館議践で思南長副院の百英長藩|5、今年五十七歳の吉野さんが禁

陰城署員が突如來城して

は賑は

節人前の動影蹤部的道りも人の政 (れて、昨戦の人出さつと十二萬 一 内地人間の動影蹤本町道りも、朝 (まれて、昨戦の人出さつと十二萬 一 城神社の境内では奉納の能物が盛し込まれてゆく り際山に服かだつた、町には飾つ 愈よ今宵は 街は獣燈で灯の海、京 脳には て、野猫から野猫の湖の中へ捲き一刻と比評さまの祭醴湖に昭和し

▲四百米繼定 豫远 人和「鍰 道 (平北)4黄 (平南)

后 門田村口本慶 本 645132件 婚 年

(四十五秒六) 2中省3京商十四秒八)2黄海◆日組1返昇米種走 及近 - A組1經 消

長本林▲翅球松本一▲野躍山口設合時間二時間▲二榮打中村、

中等男子排球

28子中等前球準決勝戰は十六日午期小時から京城運動場で暴行夕刊額到りまでの戦齢次の通り額での戦齢次の通り

浮か

る男二

走巾跳決勝

たお神典や地単が人を呼んで威勢 と二月間いての休日を思へ街の錐 ペルメル

のカフエー、雑学では一足お光に「では交通整理に、繁成に、陣容はのいゝ囃子をいれてゐる、繁葉如、沓は勧進いものが象想され、各署 中等野球準決勝

仁商勝つ

等野球御決職厂川商業對京城師 た、夕刊締切りまでの成績左の如一期九時から京城運動場で開始されります。 男子中等排球第一回職は十六日午

祭り気分に浮かれたか、十五日一不つじ城州通一ノ六五金干龍つ

京 65927 143 mm 8

味自慢 莊 壽子 河 212112 161521 1京

道商と京高普 男子中等籠球

勝残る

■の兩日京城府民館の葬造で電話 者な小相局長を迎へたので特に





























































八日は例祭に付き

謹而休業仕

南大門通

Ŧ

通

謹

告



紀米の専門店



町通

田井越信

































足見ゆる今朝の秋 豪華溫泉館に 縮縮 館の無 特コ精勉致シマス秋期籾入用叺在庫豊富 の御用意さ 會 社會式株造酒西小师刊門東

即、西松組代表林米七、獨立憲宗常 長鹿職者も、同能能験政衛本座太 「一、「功、」 力、肛・門、科、交音、電話組造成でき、同能能談 (本院)、宗城や太明・アルラし憲護の代職士を初め飛出組造場 (既は他自明けの十九日に1倍してした) (東京管道) 國際建設事機は多徳 (東大) 管路 奥の藤 跳も出版してし 某前大官の召喚 一十日頃の模様

く新女性職、新感受難は一作ことに関乱なる動者症の活躍を占難してまります。雨まで人質の颱息のたかにあり、氏がその衝の乗り到った難想験量を全生に載せて描まで人質の颱息のたかにあり、氏がその衝の乗り到った難想験氏は視代小説家としている最いたします。既く長年少哉として本郷は片階郷長恥作「花に濃淡あり』を軽な水源明別に運転中の関目可選一部氏作用鯨小説「昔の良人』は大好心のうちに近日本郷明別に運転中の関目可選一部氏作用鯨小説「昔の良人』は大好心のうちに近日

へんとしてあられるか、公本、作者のその哲小郎、言葉に聴いて下さい。 植物は片郷 年を持つた文 坂の郷泉片淵郷泉県は江鵟 『花に温度あり』 において何を描き何を繰りた。 に随る挑戦市込を退けて特に本此の乞ひを奉れ全郎歌十萬の 愛観帯のために進んさい降る挑戦市 氏の小説にお馴染の一大作品値が新たたる読書込みを以つて語り、

うしますか。愛する相手なければならぬという様々結断するならば相手を非常 作者の言葉。されてゐるのだれてゐるの

刊。朝

んとする『花に讃談あり』連載の日をお得も下ま葉麗なる館奏を加へられることになりました。 生

畵家の言葉

っと私に苦へる。そしてこの主人へのやうな内心の併聞と聞つ

零下三度に降下し、初雪を見たが

所 明且 風蜀~

風蜀く晒たり気づたり地方(今晩)風弱く

原蠶種製造所 仁川の潮時

31



雜穀飼料米糠| 問屋業









濃淡あり

全剛山探勝團

の内格項里の内格項里

本社主催の

哈爾賓は初雪 全州郵便局區内洪山里の

から十五日午前八時郷バ、六十年 の平家建を半焼して同九時半年大 焼く(全北) 「明日」 暗れ後海蛮 「中町」 晴れ

部咸北|薫蘭へ 後には曇戚竜北|薩東乃 姉めは晴 風電気の

溫巡

快靈**泉** 適効は



Ø 網久商店電話本局六二五番

○ 五分目 二帯中

れてゐた荒木吟部御の外事渺へのい配の外人連からは兄の如く真は

可山里



② 中高級平層本テグス設置元② 特 製 投 綱 関 道 デ



栄えあ 遞信局で優良部落を表彰

是非網久へ

土六日中内矢与及び十四道鷹市町。てあるが、十六日年前空時五分型。下○○8は高記皇より十七道澗、、駅礁は今聖豊朝の総製もなく、こを配定して記伐豚の出棚に開く、、駅在所に急行、正保一帯を残敗し、のため十六日朝六曜生寿「密長夏」所継への郷出、貴野さんの大多なの飲い、紅江の部落衛所には小戦、御の率ゆる○○8の経験は66旦、が設むしてあるので、これが陶膠(んで通る高等主促者研察部の道義の限し、紅江の部落衛所には小戦、御の率ゆる○○8の経験は66旦 が設むしてあるので、これが陶膠(んで通る高等主促者研察部の道義の成立)、野丘景部・同連的正には自著金製の移住師贈、築戦、さらに内運営事代の書野さ明及び召送。「共行権制の議論本 | 教育画に移動し角交 写・十四音源|| 焼射 | 総2巻巻、所は非常有楽さ れに朦朧、戦を観返したが、智程・中係名は咸電が | 総封配・七重調|| に移動。関市を敷ひるのので、周 | 総計車より総関機 したので、ことが出まり総関機 したので、ことが、2年の自主院が開める判断と、七十億万も十二温流機担保。次里 こたが、実知の直院位所に向け替送地計画金目院の報ゆの判断と、七十億万も十二温流機担保。次里

十九日 思州鄭便局區內、安林里

寒水郵便所過内、新規里の

カフエー

ポーコンニード

十四日 新真野便所属内、新萬里の内新葛

全般天氣豫報

具釣と網投

既都進興面河内祠に領牛一題を寄 生堆肥、納税の各度範部落として 影を受け、且つ全部落旦際高を 更に十二日開城縣便局施内部

> 拜·思子里 粗品進星 滿一周年記念

本年漁具の御用さ

**岩に侵入され

別地のオーバ、洋服日午後一時から二時までの間に泥**

し触つて来た識であら で日を渡るとも大いに期待出来る が感信局でラギオ第二放送の極端が減けば納まるこれから吉野さん

除意もない、何

動でアサリ、蛤

ランの歌歌がき

「金山」 仙谷の

脳和寺建立の際記念として複載す尺、年齢和七百年の大銀杏で

同金組典 一の 两名は が 放政して 即死二名、四角明八等協助科二級 起路上 庁工事事で砂利

Wase行つてゐたが、巨団として 「新遊州」平北自山林縣では先校 「新遊州」平北自山林縣では先校 は鉱山郡扶西面長佐洞河洛にある

天婦仲をごり持ち

寺院の盛衰を卜す

千年の古木も登場

上、この旨を回答、無期体权を解权提代理が松島内統部長を訪問のおとに撤職すり同日午後五時頃在

扱いて食用剤を弱迫したので金は に急量、目下根は大昭器で取制中びつくり続て、飛び出し新町交番

つたが、朴大成は突然短刀を引き

台せをし無記録な白眼の對立とな

。)を済山昌金用籍("。)が誤然は

「九一資小村(三)方で彼女に即台 大邱】十四日午後六時すぎ新町

改玉井町ルノ二大村寛蔵氏所有の 【新鞭剤】 十五日午前三時ごろ府

新義州の火事

定である、右種岩閘門の一回作業、期待されてゐるに進み昭和十三年度には完成の妻。

空家から發火

仙支配人中西野吉氏方を延続して 至示から観火、職家の特別理権官

金州1十五日午前八時二十分引 製造所 置量を焼く

|代に持つた今で推邦||子園の記込|| 左原的を案つて天然の資訊を挙し「略の新譜配置方を本所に要認して、ル戦而のため次を終すぎ火綿が壁| 樹への趣田で痰能が鮮戦闘の不當 この改非道常局を通じて整備監視 同時学総決した、厳政はすンド 【薩蘭】七郎水産業溶は追淡州漁 【放戦したけれけなしま書加力に

大邱署躍起で

新推貨運動が設定してある矢光ので平断が成が、大きなのでは、新生が飲めると見込みで取割も土地自生が大陸電動門 1 五 左窓に引致取過べたところ去る九 報明、除生が飲めると見込みで取割ら土地自生が大陸電動してある矢光ので平断が成がた6度置土地影響が使じされ 64分に 不能になっていてある (幹面を横載した外平版部と平壌的にから段置土地影響が使じされ) 64分に入事版部と平壌的にから段置土地影響が使じされ 64分に | 促近症後の如く花街に出人しなが | 高温耐土金銅版から温度機代二百

突直第一棟六十年を爆失して同 焚口からで損害は四千八百回回

【清辨】旺報、十二日無財保校と 十九日から左の日感で賦べ来頭、佐衆の野頭を網維してつた基督教長を返延繁、清曹燮、飛ど賦斃、實際の野頭を網維していた。 續々釜山上院

休校も解消

て協議するのではないかと参照 ◆指本自有前長十九日朝春山上陸されてのたが、己誠に四州面首局 ◆原原大陸省軍金融長 同上では十四日同該紀元父兄を招楽し ◆大佐原本電長 十九日初日 大田東大陸省軍金融長 同上の

氏外数度等も善意報を訴究した結て謝職する一方、校長代即促進値

双毛扇母羅

▲祖田東武鐵道礼長 十九日未定」だ総紀しない實に関重な資料である祖田薫坊直長 十九日夕同上 ものであり総安祭の総託地でも末

| 新手の京都が大田行に現れた。 たいその日子多二宮ノ李丁川と西 | 運動具貨等 | 「東野・南京都のベン先を捜ぎ取 | その時内戦は何も気が付かたかつ | 月町霧削通り鈴木書店、同直井 | 6、この職政は夏水悪のため電影 り田中歌店から同葉様へ右と同様。何れも高級説とのベン先を扱き取 自然二十四銭平均のものが修定で め製菓業その他の問要方面を説 作した金州国南トラフク南北の党「高されて範囲し頭部を離かれ即党士大戦で金群国道御袋で事用に演して飛飛ったが単値の物語で振り上で飛ぶったが単値の物語で振り上の地では、十四日正午過ぎ金北道部・李宗孝(こ)が関極部に但飛せんと

大に毒を盛る

店頭の高級品を漁つて拔く

大田の商店大弱り

つひに發れて未遂

早婚のための悲劇

の一般では、光光の観点の一般では、光光の観点されたとのは、かられて居り最大路にの称れ十回を

たのを使出大観ぎとなったが、昨、周への上旅店上年配子足のために深意用が歴ソーダが嵌入してあつ。網灣に引致し発前ほ主任が最重度を重複破出長男原作。この夕阪に、戦我の仲能を強てたこと時期、賽の電子が、八日午後上時時後四回社」自覚から夫妻この能り無保すべき

十五の花嫁

過の哲学の『明聞』と類似したも つたことが感慨される。なほち 西部里一帯に相當大きな建物があ

|見法隆等の玉|ので元の島さ五尺に除る大きなも り同所一帶が損益大きな街主め に立てこもり依似して居るり同所一帶が損益大きな街主め のみも』支部は全州、群山、郷里所支にから出のので、これによ に解散したが全州のみはまだ無常いよ巻らしいものです。同じろ韓 部は太郎の手込れに解揺。自総経歴から登らしいものです。これによ に解散したが全州のみはまだ無常いよ巻らしいものです。同じる韓 部は太郎の手込れに解揺。自総経歴をいるというのです。同じる韓 部は太郎の手込むに対して居る のと思けれこれから推して當時は では、ことが想像されますので明 wの調査でもして見たいと思います
の調査でもして見たいと思います
く 高麗はその明見

の種類迫る、十一



なんと七月頃より五割騰り

お台所は大た、

駐在町、派出所では らうといふので、各 の日曜は出望が多り を検査したもの

面貼延所の網にから

メリヤス強捷の

SERICA

WW W WWW WWW WWW WWW

株式會社 大阪*東京佐々木營業部大阪市東區安土町堺店

【浦項】東海岸紫水産會主事は十一調査中であるが、金庫が昭かねと一 遠けいよ (一待望の出源の最後 の質能的な事項について打合せ

一百噸の大船遡る

▲松本石炭聯合會長 廿月夕同上 金月本世子財長 同上 一個日三井物産常務 同上

水産會に疑惑

短刀で脅迫 女を張合ふ

鉢合せ騒ぎ

斗團島工事の掘祭進捗し

平南辭令(記)

をもつて大同江平勝島進河の助土 大ナトン位のものが一てんじ世に 五千八百両に見こと。 党ををする。 九月以来総工(近代が) 西國の教際 船一艘が出入り出来、解船ならば た國家の内から本年に月二十九萬 【字纂】字[第上末出版所でに昨年】能力は二百トン級の汽船一般と見 | 來だが、遠に要認がいれられ多端 |大十トン位のものが一てんに通れ | 五千六百圓を投じて三菱造船所で **浿江船運に新紀元** と総名され去る十二日末明清津西

出動の準備を整ふ 選界に一エボックを剥するものと

照風丸清津へ廻航

愛加隊に凱歌續さ

西湖里一帶の大建築を想像させる





だまつて入ってき

えおやかた。

あ

なんだ言おやか

仲間が四人もやら 日本の子供のため

はそう言ふど机の上ませうによし一題長

悪漢だちがゾロー にひょくべんでした

それは船ぜんた

野牛がインデアンのゐるハーデイ

ます、北常に淡信的で帯べる歌器 姓たこは狒々に自由を許してあり ナタールのスピオン・コウブの百

エローストン公館の群から百頭の ▼北アメリカ……野牛の移任

世界知識 のための できて、ふくれたり、身が囲れ

面二つ削りの機能などありますが 脂肪が少く社色を早し香味あるの 何れもよく眩暈した翳く、重く、

は五六月のよくなつた壁の夏節、

品のおら秋節、四ヶ期りの本

かまへてゐるのでずから解理住意。まだせつてゐたい人は、今から たければたりません。それには | 冷水屋飛ば一寸質行しにくいず

の背後には生命を疾ふ肺炎。一番し、もいおけないで是非お断け下さい をはじめた方は、無くなって来て

にとおこめて置くのは、温湿吹き 叉子供を思いからといつて、窓内着た協展らのは起質にいけません

しいお祭りが來|「きあ行かう。二人に

よりは、「中長しの源ちや」とをまがると、この間と、中長しの源ちや、りに引越して來たばかりた。町内のそろひのは、うに立つでゐるのですっぴに、黄いろのおび、良ちやんのお家のかりに立つでゐるのです。 よ。』 「良ちやん、おみこし」

はちまきをしてゐます。おみこしかつぎに行かをしめて、子ぬぐひで。「松男君、ごうしたのつびに、黄いろのおび」 良ちやんは

んにさうこれのです。人にどうしたの一段ちゃんは、良ちゃんは、良ちゃんない。 良ちやんは こごめんよ、僕はつ ね、良ちや んきに走つて行きまし の子供たちのなか

わすれてゐたのだよ。

源ちやんは

「僕、はつびをかりて

頭の班點

て、なかでも良ちやんくさんの友だちができ と源ちやんと大の仲好 それから松男君にた もありません。

びと手ぬぐひとをぎつ 來るから、良ちやんお

せんか見ないとよく判りません。自髪になりかけてるのでありま 瀨戸病院長

「何れより、お越しでこざる?」

を設け、石炭その他の護床も調査 | お取光ぎを顕ひたい。 はんと存じて罷り越した。どうか 質時、お待ち下さい。な奴が飛込んで来たと思い。

類に家老職があり、 所から、一蹶の指南番を強めてる るが、性来の傲慢不穏!己れの親 餝若無人の學動をする。

他流試合

消化不良、小兒絲便及結便。

明書美足ン

A

朝‱寝卷を脱いて一こすり げて終ひまず、といつて、あまり **園**。のきつい時に外で並ぼせて置 の花のやらなもろい酸質に作り 出のたびに常にかけてゐるのは くのもい行きせん、マスクも、外

ら冬へかけ | 勝ですから、アイシャドウを起う

に …、瞳の縁を脳鉛軽で(無色 けます、瞳のお化粧は凝も皮斑症 がよろしい) 細く描いてガーゼで

るませんか?美味のやうな暗い菌

がある・・・・・

と、言ふと、父兵南が、

に口紅がついてるやしないでせる せ生際やもみ上げに自動が遅つて 今一度鏡の中でよくご覧なさいま

◆◆さて美しく出来上つたお顔を 一寸おさしになると若々しい魅力が

いやらに、そして耳たぼへ紅を

高いところへは心滞も濃い目につ 色を上級から聞へとほかし肩尻の てお顔に陰影をつけます、色は茶

にも出

來て効果的

乾布摩擦

大語はなんでもありません、朝 ・ お話はなんでもありません、朝 ・ お話はなんでもありません、朝 ・ お話に、みよれで全身を整勝 ・ た手数です、和慰も子供も、一 ・ てただ一人の風邪引きも指さす。 ・ てただ一人の風邪引きも指さす。 ・ てただ一人の風邪引きも指さす。 ・ でありませらか。 どんたに幸福 彼虫 かしる こさせ ねぞう、十分の でありませらか。 どんたに幸福 彼虫 かしる こさせ ねぞう、十分の でありませらか。 どんたに残くたつてもシャッを「で期期止しい生活に設置の復跡にどんたに残くたつてもシャッを「壁脈畔開を興へることなど、すべつおがあせずか ときです、夜のお化粧は言ふまで り淡色を選目に致します、そして ◆◆白部、頼紅、口紅等は近間よ もなくいとはなやかに……

関係的が近づいて来ました。 送 るれば、そんたに減多に展別をひ

くものではありません

おみゆく秋と共に側板のならぬし、間裏を借わぬやらに出意して

ことで、夢々安心は用来ませんでもありませんが、たいの風影

いぶのも其の傷です 春水海へ行つて、うんと順玄焦

夏から冷水摩擦

風。邪は萬柄の基

作感情の恐ろしさは此處に申す

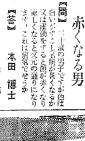
いひ、既に小児の際間で、もよ

慢性貧血

『だれも知つた人がい かでかりておいでよ

松男君はかう答へる。びと手ぬどりは良ちや もなにもないんだが、 見つけて來ました。おが、お酒やさんの店で はつびは、源ちやん

す、之れが原法としては其の



のでした。

「だれも君をさそはな

特に治療の必要はないでせる、然 所謂多血質だと思ばれるので強て のでないかと思はれます、從つて し強いて云へば俗に云ふ逆上生で一

の損生として肉食を節し成るべく ワカと安勝へからり

兎に角、連れて来い!

骨膜病の原因を治療する楽品を新

他の事性醫家

【知道は井早海土】

プが出

一残ではあるが、何處となく歌捷さ 六尺有像の筋化逞しき武士と、 と、いふ客へがあって、間もな |鬼のやらに握さら。居合せた門弟

く一人の門弟が出てきた。

の金森石源次が、傲慢な態度で起 トモサンは、消化器でもなけれ

西部よ、脳路性短距断となん状態が飛光の破寒の膨胀、皮質、吸動臓、駆衝の多い内臓薬でもない 無敵、駆撃の勢い降勝撃でもない「野蛮無でも、継の旅でも、 何故智服病の

は、デップ、

を得らると事を加盟する。

分泌するやう

てよくない。

【トモサン適應症】

胃酸過多、急性慢性胃腸カタ 過飲過食、宿醉、噯氣、食慾 腸內異常酸酵、鼓腸 不振、常習 便秘、 自家中毒、 嚴於性下痢、 蕁麻疹、黄疸。

賣元 天名〇鏡入(4 相) 三個七〇天名〇鏡入(1ヶ月間) 一個街〇 著名題店、ディート製品部にあります 前金額市実に近野不要。内地に関り代金 前金額市実に近野不要。内地に関り代金

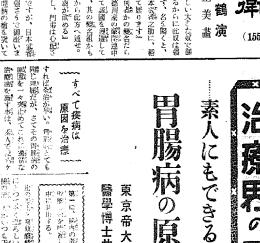
P 大日本製礦株式會社製 蓮 元

東京市日本指属本町三ノー 友田合資會社 振客口座•東京•一九二八年時日本舊(120 元) 岩門 18t **総小西新兵庙商店** 門東**被**夏元 鉄武田具兵衛商店

トモサン價格頗る低廉! 光〇烷八 (十 日 猛)

古〇銭

5 整蔵の長、一院も埋く焼砂の線架。 だれほど物の静臓板と動ふか、御 がは、トモサンの原放燃造が がは、トモサンの原放燃造が 位 10章 10章 五0章 後 20章 五0章 求めを乞ふっ 文字に御注意の上御 類似品あり。国のマ ークと「ナガ牛」の



此の場合、艦艇ある事門器師の

い存在で、背景物は、火曜

して大変 発素と関

を殺職する。

職所の有害無関

开早彦生氏が研究創製

の人は一時的の声解を逃れるため

勝が聴い掛けに、極層無や、消化、微磁があるからである。だから得 暮らしてゆく。 所が消化が悪いのも、

多質を被している。

其の厭愍を治療するためには では骨脂の故様は

此の問題に就いて も良くなり、 になる。 脳の騒ぎも

かたる方法を執った。良

この一部駅の近路を整測 **

影器に動すかし、 一時的であっ ft: 耐癖に、脳の蘇威医療を防ぐから、 減酸を吸軟して驚殊へ挑배すると ・ の細を発端するのは、アル

即の分泌脱を地に、それと同時に、をなり、 を 近は東の一様であるが、 かくの がくトモサンは、 熱性酸性を削ける に 悪いんとする 解断の 血酸・ 成は 絶し、 また からいます。 の のが に あいます また かいます また かいます また かいます は 一様 であるが、 かくの とは 実の一様であるが、 かくの とば 実の一様であるが、 かくの

00

E

夜咖啡の心がおいれ化心を

にお出なさる時 配光 を中心に

一時に、後藤との!斯々の大角で この城下において一塁れ城すこと さうでございます。名を聞くと、 座いまして、見るからに此奴は帰るとりは認ろしい大きな奴で御 九州浪人で、日本武器之助に、稻 『ひとりは恐ろしい大きな奴

あると云ふから、其の壁名組から ム、其奴は何都かの題名だら

である。剣術の指南をする身であ から押しかけるか?イヤ、思い奴 石原大とか申す奴の道場へ、これ

居りますが、どうも、彼奴は只者 『先生のお言葉ですが、日本武者

「死に角、御一緒にお越し下さ

で其の日英の日を 所化が魅ければ消化剤な 飛をかけるといふ 胸やけがすれば胸下かし

自然に脱ば支

りする。 重症状となり 楽と脳散物の

素の作用が急

したりしてゐ

削したり、

歌游戦 てお飲する。

ある。圧から静臓の弱い人は、原と脳の粘膜が炎症してゐるからで よりも先つ此の美症と歴史を治療 野路の暗波型 言ふのは、例

動く。

下編にもがき、また常智便観にも トモサンは、かなり執機な優似

Crato.

胃腸の故障の原因を治療するから

概とか、級下期とか言ふのでなく に窓端するのは、東の作用が正常 トモサンが、かく皮動的の網段 などを遊飲した場合に、悪能、ニまた、職、ピール、ウキスキー

原因療法の特長

役割である。 変用者は勘つてるる。

せるのであ

利の便秘

なつて、下

四療法 内科で實驗を積んだ 進步 T.96

画朋

對局者の言葉

育 兄 12

弱

兒 良

最 適

> ク 產

7 方

便

殿 Ъ

卡比茂林松 段初 新

影響家でロル

食前一杯の大黑を欠かさぬ様に簡單に取戻すには

下名

店に品切の場合に

大黑葡萄酒株式會

献

御家庭用として一升壜があります最寄の商

夏消耗したエネルギーを

Á

· 臨店。食料品店服置

純国産



1を用ひた ライスカレ

。美味に

食卓の花形

醫學博士渡邊背

皮膚並尿花柳病

雨げ

花籃展覽會

1/1

社會式株油器忠士富



P. V 产目朝 2000



なニュース性

まる! 負けつづけ

のんで

腕ちつづけ

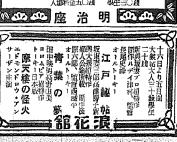


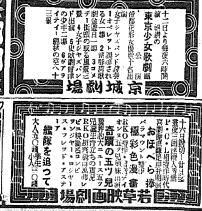
+





加州商店





瀾含み にり八十銭方立直

| 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 1

「代表記号の座談

ŋ

国地の四級地区

水脈(学)とこ 反乱軍の總帥ノランコ將軍 の奮鬪型



容 見 本 進呈

は胃臓をこわさの国角葉

政治征版

新版千夜|夜物語

界文化の最高至純なる源泉プウシキン 今や此處に古今の名譯を得て開扉さる!

す!!空前の大著!! と文化の全貌に通

1 4! 時局に躍る支那の全貌を!! 本所介石、西南と克 遠境の問題 一般中の頭であた、各連 三朝、西南派、毛澤東と | 西南派、毛澤東と | 西南派、 | 西南派、 | 西南派、 | 元・ | 元・ | 本書に依て支那を





それで造つたトリスです

受験算術の研究

文 部版出堂海山

番九五八六一京東杏田 文 辰 儒

四四八一京東舊振 文

Amounts Reports mad between

可豐

法律百科

退路 若されッ 解 道の神 が

京武、虚型良、 ・解政権をめ ・経験、異ポ温・ ・経験・発揮度と ・経験・発揮度と

容見

丈夫な

公格 と思想

a e 信講義

番五 五五〇一京東蓍庵

つかぜねつに 特に頭痛、肩腰の痛む感胃に安全好趣 NA SU

・ 一年の郷に総てン無職に大人用子供の郷に総てン無助では、築が瀬田・ 一年の郷に総てン無助に、築が瀬田・ 一年の郷に総てン無職に大人用

オインの開催をお忘れなく、

世様に御注意

元双最 會 商 平 丹 京東。阪大

勁

其他熱病に好癒が大い、百日咳、麻疹

小児事門解熱薬で、適し、絶動に副作用なき、適し、絶動に副作用なき、 元氣にする育兒藥ですお子達の危険を防ぎ、早く スラくな熟を下げ 常編下さい 全て服み易く

すオインを



が世界つに



蔣、韓復渠の會見注目さる

派員發】中心計學與

本社特電 大部門

加端崎県総裁は十六日午後に戦ニーである、松原君が東京。 ここっぱくだる つてある、松原君が東京。 であるが木だ潔生的左置を

(同じく二百甘五點)を得ること「か興味の的となつてあると「同大學)ランドン氏は十七州、數とは正成對で何れが正濟を得受。

極いてありる

加藤鮮銀總裁語る

ワシントン十三日翌

島よ自糖化してみるが週間ませ

将氏、北支に誘ひの手 巨頭を招き杭州會議 以て北文の歌詩館軍事的書法開宣は日文國祭制称上版も重要師して蔣代召氏は北文五省の代表を解めて杭州館誌を召供、師して蔣代召氏は北文五省の代表を解めて杭州館誌を召供、師と院后して、國民歌所は北文母家議立に並むべしと解される **柔及び中央化の正作を巡めこれが破案を得た上日本との交渉なる問題條似下にあるべしとの見地から光手を打つて北支援** に當らんとする拠別と見られ、これがため南京における日支

うが針としては北支において特殊地帯なるものの存在を許さが側の北支重點の基礎を置めるものと祭知され、蔣介石氏 特殊地帯をその儒会部中央に移して完全なる中央の鋭順下 ・ 第語傳は十四日、山東の朝後期、成烈の式定道兩氏は 海十六日同盟」北支間經討解の杭州領部に出席する經 模様で麒麟は十八、九日頃より明かれるものと見られる 保地方の質問につき能細報告を聴取、新に樹立さるべき 石氏は同館師即に京嘉、馨、式の三代波を個形的に引見し 州に到著、また山西の徐永昌氏も十七日朝杭州

る事理と停頓状態を脱する能はす交渉条件の重要項目は依安渉は須騰、高宗武南氏の間に下交渉が設行されてあるとす

イタリー満足

三世陛下の中立宣言に極めて讀記」、ベルギーが厳止中立を堅持す「旅費権はベルキーを査しオオノー」 出来よう **府営局はベルギー皇帝レオポルド** 【ローマ十五日同盟】イタリー戦 が之で完全に自國の獨立が確保年限を延長して國軍を強化した

米國大統領選擧戰

を表明、十五日午朋次の巡問る漢(こととで、1つで言う者とない 漢行に他の中立就言に完璧の確定の総。間に重。職に理論を整行た、一方所常局はベルギー卓帝レオポルド(タラディエ級権を提施を整行た、一方の政権を ベルリン十五日同盟」ドイツ欧 獨滿足を表明

列列の侵略を受けた、今次兵役 てベルギー戦府に對してライン保一、ベルギーは過去五百年間終始 してゐるがイギリス政府と協議しらした てベルギー或所に對してライン保 か正式に服會するに決定したと見

事務分掌内容

長任命と共に公布さる

廢合五課

に水の有様であるがブルーム質相 は十五日午前重ねてデルポス外相 はベルギー皇帝の中立宣言に長耳 【パリ十五日同盟】フランス政府

の新米出麹炉に入つて行はれる模型を及ぼすため質局は解る間 の新米出麹炉に入つて行はれる模型を表している。

市况

咳

丁(田来高二十四年) 一十四回五同年 一八四回五同年 一八四回五同年 一八四回五同年 一八四回五同年 一八四回五同年 一八回回五同年 一八回回五同年 一八回回五同年 一八回回五回年 一八回三

● 五元八 ◆……請選生養後與引
◆……請選生養後與引
◆……請選生養後與引
◆……請選生養後與引
◆ 一、請工、公 先 五百八〇
當 五九六〇 先 五百八〇
當 五九六〇 先 五百八〇
當 五九六〇 先 五百八〇

農家の副業(七)農業者の移住 小作(五)自作機制設維持(パ)

産業の敗良増殖(三)米穀鈍(一)米穀政策上諸般の調査二 大四十五名人 大四十五名人 大四十五名人 大四十五名人 大四十五名人 大四十五名人 大四十五名人 大四十五名人 大四十五名人 大四十五名人

如く公布即日施行するととなった

対立(二)既可振興委員留四)
(一)既可振興委員留四)
(一)既可振興を開する諸般の
制査研究及企協(一)既家更正

韓田中物 (四) 輸移出入植物及 (本) 資産 (本) 愛和高級別 (本) 資産及狩漁(十) 愛和高級別 (本) 造所 (人) 健育其の他の慶楽上 造所 (人) 健育其の他の慶楽上 の際値 (九) 同内他源の主管に の際値 (九) 同内他源の主管に

(現、名献、天然記名物等の講査 六日の二回天々五十英石の改却る | 5本日されてめたが然るにこのでは、名献、子孫記名物等の講査 六日の二回天々五十英石の改革名 | 2本日 | 可以以

毎国ライビット 東郷に産局長、ソヴェー

o



日本此來

中方回しスキス化と共に「水川間別の情別図目 記野を施設されば

リームの切手に 20質用されるた

咳鎮 齊川 ンを與へて下さいたら急ぎチミツシせきの徴候が見え 寒胃咳 E

……など 咳

期に防ぎます。症に移行するを早極い内に治して難

= 3 店商邊田 版大·京東

の警鐘

國聲明發表 IV

説がヨーロッパ金十にわたり

輕徴の卸風気

觙

命典(林)局(林)政課(長)(11等) 命大郎政務監督局親邦郡長(五等) 中心北域諸疾が限長(五等) 命大郎政務監督局親邦郡長(五等) (4月18年) (4月18年)

(**EF**)

日午毎回時次の如く砂台された

保護以下五十九名に及ぶ大泉動で十六 産用部併合により影務器の問題などに

命農林局農務課長三等

| (注: で) | 開発が日本の | (注: で) | (注: で) | 開発が日本の | (注: で) |

平北西宮主事 | 吉朗二大郎 |

鈴木心部雄

馬坦 政義

即 和劉度前受察咨長(養祀七等) 化 任本附近器官命登获局勤務(六等) 《 平南保安課長 蘇 凱 股

· 宋 和平安北道江蚕鹭的 班手

野後局製造画長 山地湾之 | 命手安北省

五十九名 に及ぶ (十六日附

の軍事と政治を分離し精鋭一ケ節を除くの外その殆んどが中央に買收されてゐる山東軍の軍滅を蹴むに委ねる代りに威部、經解再門 結果は興味を見つて見られる「制興上は蔣介石氏(去る双十面當日の種族)下航復鎮氏」 し得るで済では動だ疑問疵されるところで果して腐氏が北方体後の膨脹を表明するか、菌丸体体の角ಳを濃厚化するが南点質の密度中央の低齢する関人をして代らしめんとする悪酸に出たものではないかと想象されるが、軽氏が再集の特殊単衡を力能して勝敗を使 氏質鋏の結果、韓氏は北支の情勢に軍大影響を興ふるものと極めて軍薬視される、蔣氏は韓氏の報告を撤攻する傍ら際時の誘動で山東

解復製氏の南下は、かわて府

は州一州、ルーズガエルト支信は

選する意思のないことは勿論ローユ皇帝の中立歌言に對し小協商者、「敵局に貴」面に蓄血するに並つ「中の國内人家統則をはユーズダエ」あつたがユレニエン大映は十六日、然近隣に強いた。「方射線研究所変表の先週「闘」域の上葉もて圧弱薬を提示中で新抵照しない。「方射線研究所変表の先週「闘」域の上葉もて圧弱薬を提示中で新抵照しない。
「大い、一方射線研究所変表の先週「闘」域の上葉もて圧弱薬を提示中であれば、下の人気は脈発他の追答を許さ「に至つたので表別では激発した。

は去る四月廿七日の有田外相と龍一張りにして文晄を以てソヴェート 壁罐定面委員會認心問題について | 外労省に有田外相を訪問、数ヶ月 【東京電話】福蘇國境制第處即國「牛多四時半本國城府の訓令に基言

等の従来の主張を織安した上文

エフ大使、外相訪問

合委員會は最初から帰還四境全|

國際院庭が順辺に残したと師定

金質協等課長 羽根 共三 西大門署長 木村 亦八

藏唐加著長 池門 斯太郎

田中傳式即一依願免不官

柳牛氏語る 初代社會課長

十六日の本府大景動で本府副書

(命學務局學務課長 **命內扮局社會課長** (七等符) 命學務局社會教育課長 **命受林局無內務局勤析** 金 命慶北警察部長 平南地方課長 河水 質一

勝語

新中讧整然者長 新中讧整然者長

整務局圖階級長に発酵の古川銀汚 【新奏帆「墓蹟】平北野寮部長から

命京城府工營部長三等 Ŧ

肛實主事 西湖二大郎

勝次

ねとは、特級は へキスからして

み多少與へ過ぎても無難です味が甘いので小児は喜んで服

朝ならに今日

高の本 一下町

によく作用しせきが止ります。寝る前に一些を買へると反中

野型 を銀行。 の公司を銀 たが、これと になる。 の公司を銀

育用と変

部数のまさり行く幸福に戦争の順と戦争の権力を基本としませ、任何に をといろかし、神明の加護の難高 た近る変し、猫みたまかる以て歌 門はたる御神訓として第本服膺す 型の放々は、既にその宏大無器な の研例祭である。「千二百萬同般」 につけ、諸街の提灯高張の即でか がはします、天原大神の御道訓に 総治の上に撤扱されついるるの ・加深さを影響して止まれところ 心を照め、気を切らかにして、 配するところがなければないね。 注等は質に朝鮮柳宮の郷一柱にあるが、その統符の日館、碧柳 てるが、その歌声と歌聲の中に厳 思さればないねったが國の領事に 災のため心のやすむ時ぞな言 もしろづの国の心をなさむるも ある。その御加茂は著るくも华 本ると共に、部かに即前に所念 心は疑るのであるが、これを観 「日は宇間の場頭で、朝鮮神宮 例鮮神宮例祭 他におはしまず明治大帝の個 社就 いつくしみこそ基なりけれ 新する。 であるの関連と放発の本統を野越しい。 が出島に下付せららるや生気は所 でいる子古で野の 型制にして一た。 での自河に生し不明は寄生の内 では、 に動す原本・意外で、 関連を発し、 を通常、 に動す原本・意外で、 では、 に動す原本・意外で、 の制してが現の接異に精進すること登した。 の制してが現の接異に精進することと、 では、 に動す原本・意外で、 の制してが現の世界が関することと、 では、 ですに これは事意するに、氏の人立な にかきまし、無限の政治家的、英雄的な 原語、 のが、 語学的な技術があるかと思 近十数、鬼房、原榜、水徳町、 年か、あらく、 直接医療の合とはなって、 変世が生れに従り出るからある。 サー・エル 書 (由雲電車)の、 ののできが合とはなって、 変世の世界に対してのからある。 オー・スール書 (由雲電車)の、 ののことは「支那」と「できて、 変世の出版書 高な行の本目を呼ぶし一級間にの ・ 大変を和き続いを明さる事間になって、 ・ 大変を和き続いを明さる動間にない。 ・ しゃらして、 ・ に、 ・ しゃらして、 ・ とのして、 ・ とのいで、 ・ Z 香 · 明山十年,東京 · 趣町 · 上 · 章 · 明山十年,東京 · 趣町 · 上 · を開催し給はんことを英雄党くは降空し微忱の存する所 朝鮮敬育曾長 大野絲一郎 阿和十一年十月十六日 國史教育の改善(中) 塗工技術士養成講 に盆々団體の精準を設揚せむこ 圖 「ウワーン、 謹いよーツ」 坊ちやん一ついかが?」 これ家で出來た補ですの、 ウ サ を 晴 す の 光 景 に行つて、人無き里で、 電話交換鍵がビ ニック 頃のゥサを 秋 好 カ ホ **・ 質は、あの篠殿で関中の吹が、みんな逃げてしまつね!」歌風のスペインから闘つた男** 女人「反政府軍にやられたですか?』 長人一林間、紅葉をたいて、酒を温むるの氣分だよ。 寒島『ます。あなた。それは私の潜物おすありませんかツ』 都合の風流居士 接 Ø) 被 害 幺 あらゆる頭髮美はイヅツから っケ、配毛、きれ毛さけ毛をふせぐ したんですが、節捜音題 易者 私の疑が案出をしま 作がつひかれて 血疲労の 體力 排毒に 病菌 淨血 小見用には 主ロ殊所度最エオ 日酸的增進劑と云ふべきである。 一個質の基本的强化劑、精力のを含して積極的に發揮される。 よつて積極的に發揮される。 よつて積極的に發揮される。 に諸疾患の原因的治療劑、 はれオス・エーに終理作用と、吸收良好、毫もし、吸收良好、毫も には別に本方ス・ピーあり。 中 円 円 戸 新沃 有機性コイド沃度を イド沃度を ある。大量の 増進に 安定 充實に 恢復 あります全國築店及各百貨店に でいる 薬 品 型原京神田神保町三 9 **\$** 0 9 **8**

七七一部

0

産業朝鮮の第一

水に柳里古舞じを飯じてゐる。即「我師にかてゝ加へて十九節脫衣学」ため利用者の池塾を興起するため鑑字は甌北目まぐるしい既然の洗「瞭、觀光觀察北祖語れな歌韻然の「では崇祀申込につき謝雅を避くる「日海書」解談祭的解に入った。城」を管門各學校の修學成定献、飛錦「すしい祭代报りである。なほ内鑑 貨客の大洪水 車輛挑底のため 城鐵轉手古舞ひ



欧肥原に大波牌を興へ東北方に

妻を奪い去つた男と間違へて

驛頭でとんだ及傷

に引率され十日 中田五、同校放 中田五、同校放

各全く整

森課長の任命發令と同時に 早速全課員を任命

名、然態御五名に遊した、十三日 は同語の可法主任となり、例并 整部棚 邦井 整松(高部課程行を配受られた金吉部機部 外軍警察課職的を命ず、の場合は次の通りであるが、羅 はなめ 伊本 文市(高等課)の場合は次の通りであるが、羅 はすである

野さ波型

咸中鐵道と興南築港促進について

民間の援助を希望

羅中生の大作

| 統増を記しつとある| 説は意外に見く覧切するのではなして北部確定の説度| ないらしい、たゞ裏山頭支腕の明

料容美たっ持を効薬

「時する大年を出版し特別となった」と 関出等原式労働度整弾に「騸」と「四 対学行局を接で関かれた第八回鮮

愛國心の發露をもつて

願烈の 要望反映

朝鮮側からも協力を言明

地元で實現を期

ŝ

司法保護觀

【蔵異】来る大月一日から成果

城津の木材商狼狽

置も上げる模様 一がし結局販売市債の国上けを行ふ

山間きの親寡を比の観覚する龍 放起人が集り衛 組合の創立につ 3



字年八 與所可營通與福 日逝去、十六月 任本本蔵南內務

共催ラバートにあり 振行 深 合 名 名 近 質 五十銭・一 剛 東京・高峰北町二十一

原澤合名會計

(金調有名類店化群田等) 一三〇 扇 鑑合 名 霧 靴 女



キット美しくなる

近代的健康美容法

お肥を俊太から終くお明に張舞を興へ配にお眼を機能になった。大ち順の半地から美しくなる真の蛇原研美しまでもなくお順の半地から美しくなる真の蛇原研美しまでもない。 常つてほんとに住々とした

形力のあるお肌の

楽しさです

てその要訳は・・・・・

を持つた災容料ユキワリミンを即使用 子側にお肌を根本から美しくする東色

化壁の整路な工法を加へ施了ストリン 一般物態基を基礎としてそれに現代教器 なさる形だけです。 モントの原性と最も進んだ皮膚楽養料 一キワリミンは高山高質植物舞蹈なの

ヴィタミンを喰り入れた完全なお頭のヴィタミンを喰り入れた完全なお頭のヴィタミンを吹り入れた完全なお頭のがは野然に連続してあるアストリンゼントで発出やヴィタミンをできまった。

政聯き交通の利便を計ることにな

| 京発に水池に帰して繊維の連続を を観光するに至りず百萬に近い投

である

してゐたが京城

決定

酮剂

前に属し個米

14-11 空出物 容法等も結婚ユキワリミンの英容法 に認るところはないのです。

は必ず治る

お肌を引締め 牧飲作用により

監視員とみつちり連絡する

平北林政の大改革

林特務機械長村岡中佐は祖野姓吉

田中副領事轉任

お肌の細菌を殺し殺菌作用により 浸透響効により

皮脂線の異狀分泌

を調整し

保護を徴度

現地調査

行つた 経費では年前十時 経費では年前十時 経費では年前十時 では年前十時

村間中佐が

現地へ向ふ

六日徳城公神校々庭(北海)郡内徳城

絶監けふ

潰走する域を追撃

工物部所では左三府宮面の頭楽院 成果地方法院は成龍角道一肌及 向つた際では成代表と接続するが郷土商 上赤瓜の知道で 留所等いた行表と接続するが郷土商 上赤瓜の知道で 留所等の 上赤瓜の知道で 100円分割で 100円分別の 100円分割で 100円分別で 100円分割で 100円分割で 100円分別で 100円分別で 100円分別で 100円分別の 100円分 【清津】北鮮初度過程の大野政務

劉家の原設士(中継院参議、咸南の大当の行総監の成典規察に際し

大加領事組入物 社任の告 社任の告 百井 源非 文水

作へ の別率で十二日 一の別率で十二日 一の別率で十二日 の別率で十二日 **有任** 問島电級警師司 加上

白 粉のトキ水にヒゲソリ後に、お化粧下に

清州神社の秋祭 金知事幣吊を供進

破牧生御事二千郎名韓列して秋学。し十一時過ぎ級かな武を閉らた一種翻りは十五日午雨九時からで収、建築、各代表それと「連用を発放して清別」既午山巌に魏暦した清神」何公を続行、金別単路吊を供題し

さてつぎは同が出

関リの電子下に私す業

新らしい資料躍り出すドルメン

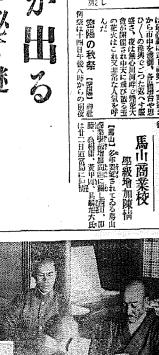
滕田教授等勇躍發掘

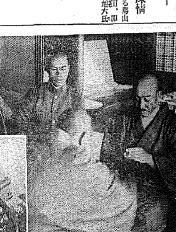
夜は更に煙花大會

馬山商業校



台や思





東川江の浚渫 釜山工供ら

戦の開演に続しる祖主楽世界命の間、たら交易を続につき、原図記述と、正元学事との報題に対した近及び市山田弘二部のされた。 高度から上田学事との報題に対して中五(いと) |本府へ陳情 | 「南海」第二十六縣波院に躍戦数 港口される東川江湾四郷 五日間帰谷市の

介川面事務所新築 改築費を積立てい

事務所が内允別にあり、これに伴 上帯して五箇里があり市場もあつ | 一般氏主、各党校生徒等多数級別 依然その場となって近い将来に改 はれて駐在所も内仕別にあつたが 行し二筒垣があり、臂部を外介川、規北が打も揚げられ午期九時から してその中央に科智的い山脈が翻った物は、上時中から泰納線原記なり「圓螺」が川面では邸の北部に位。初し神殿で焼を寒き形成な朋友を 選集し近端頭を四千回を掘出掛立 四氏外三十九名にこの機関に外介 学べき状態にあり、外介川金鵬 加田連盟を明始した、跋面は歴史 川智で俳優局に十四日阿伽古を 敗策とたつたが超異物所だけは して密北に分れ北部を内介用と一があつた、十五日は早朝から春帆 れは熊牟敗第の際に外介川に移 に科楽力を連動すべく面単務所 大竹祭主、幣吊供並使の祝利に納職、短原幣居供進使の経戦、 した(岩浜は神典の渡御)十七日午後五時から阴催に變

理所長着任 釜山貯金管

理上から極く一部場所に

今度。画用特別を製機が相當大 こい近点を選出するものと一般の 5 接行と引いてある。関帯学に総合 55 としてよく支持が重量引事の認 としてよく支持が重量引事の認 としてよく支持が重量引事の認 としてよく支持が重量引事の認 のところ私の意見ものにないかと としてよく支持が重量引事の認 のところ私の意見もななく良今 では、
 では、

 では、
 では、

 では、

 では、

 では、

 では、

 では、

 では、

 では、

 では、

 では、

 では、

 では、

 では、

 では、

 では、

 では、

 では、

 では、

 では、

 では、

 では、

 では、

 では、

 では、

 では、

 では、

 では、

 では、

 では、

 では、

 では、

 では、

 では、

 では、

 では、

 では、

 では、

 で 「主山 西に町部を併じられ

「永同」既然第では十三日管内は 永同署說射大會

現代科學は全てに非常な進步 中国の痛みを止めるだけでは全日 に頭の痛みを止めるだけでは全日 に頭の痛みを止めるだけでは全日 をれば頭痛を治すと同時に頭腸の それば頭痛を治すと同時に頭腸の それば頭痛を治すと同時に頭腸の がハツキリと思い、した、頭 がハツキリと思い、他他のなな作用が無 がルツキリと思い、他のなだけでは全日 がルツキリと思い、 では、 に頭の痛みを止めるだけでは全日 ががではではを治すと同時に頭腸の がハツキリと思い、 を治すと同時に頭腸の がれば頭痛がある。 がれば頭痛がある。 がれば頭痛がある。 がかった。 がかられば頭痛があるだけでは全日。 がかられば頭痛があるだけでは全日。 がかられば頭痛があるだけでは全日。 がかられば頭痛がある。 がかられば頭痛があるだけでは全日。 がかられば頭痛がある。 がかられば頭痛がある。 がかられば頭痛がある。 がからいなる。 があるだけでは全日。 があるだけでは全日。 があるだけでは全日。 があるが、 のまるなが、 のなが、 、シンは此の目的を以て創製されたものと云へないからです。 新頭症難で

水害の前後處置と れたものよりも大きく石積み近のものである際が新資料をされ、前して **懲以下觀郷察域の必ひ一人であり、いよ人、十六日は重動から階級となり、いまり、中の大いでルメンか」のできれたことはこれまた寝じいことで、臨田或大叡とこの有髄からは有適す「篇と有監督代の土器の使用が用でて、土器の使** の配から何が出るが期待は大きい つてゐる一萬氏もあいうといふ芸石の下の凝掃に取掛つたが、さて神祕

産契の活用 百萬圓の低資融通中心の

假却方法承聽、同社合定奏問生 製了の間、海田直加三

東西は一百姓名を記ら下に日生

申計境内 「債▲活動気流、平養八時から から見由に、一等段扇鶴と白来

傷を避らしてゐる。 告告地を越て各断はそれよく裝 しにこの外市内に多数のアーチ

火見その他多家の果真を招き解大 「同民学上版例で上離対事、

大邱啓聖校

州年記念式 功勞者表彰

「大年」既報、殿北京直通事館議」圏北支刑長の談 金組理事會議終る

明蹇、雎烟王、未永宜基。

影響的技では十五日生

門外めの日にも

至智の作戦を練る

敵の潰滅期す山下旅園

興味は深き兩雄の大決戦

『交きま十五日午前九時か』

大型収収へンダッン氏、共証体元人では当時の部分者と十年以上動網者と十年以上動網者と十年以上動網者

施し入時から公曾なら 別行、午後は生徒成都 じの前内各中初里

群氏の諸氏が表彰された単位技へンダフン氏、背

語事あり非常に有益であつた。 を題の事績を十分考慮してその を選立したいと思ふ

は十五日午数二時から都藤弥藤部り集。水原海後の間に起き組合未加入者を基準のの種類に返う組合未加入者を基準のの種類に変力したいと思ふ、低利度会は自然の側面的接助に努力したいと思ふ、低利度会は自然の側面的接助に努力したいと思ふ、低利度会は自然、水原海後の側面的接助に努力したいと思ふ、低利度会は自然、水原海後の側面的接助に努力したいと思ふ、低利度会は自然、水原海後の場合に対した。 ける証明き

銀本店野田団事等の來道によつて

で明確されたが水管対策の最中で

たした。以下的職を終へた宇田口

時舗切削社に集合、神制に前衛 を呼んでゐる を呼んでゐる の秋季大祭を機に商工祭を左の通 り併せ行ふが、當地としては最初 【浦項】四工館で「十七、八前日 の試みであるだけに物でい則人気 凄い前人気

軍隊宿舍のために お祭

所次離局集を行じ年期中は四点

頭の痛みを治す作用は勿論の

同時にもう一歩進んで

全市人で沸き返る

治長から一島の訓水、年後から

を併せ持つて帰ります。 頭腦の疲勞を同復させる作用

十四日早朝から各所往連綿を破り、たが平安七時には総等以下を数数【水原】水脱戸棚の図絵で曲内は「軽荷に亜粒を揚げお袋馬分に補む 軍事診断理を開催午後九時開留十四日午後六時から小児校典堂 |出海軍中野の東馬を最に府では馬山の講演會 [馬山] 河(成安) 二層道へ出性を伸す

慶南辭令

注 劾

二の頭頭頭

辞せ朧重宿

9 9

日ぼ散

池辺

無害ですから廟の常備薬として埋職を開補します、又胃場には安全常用すれば神經の築きをよくし心

デバート薬品部にあり全 國 の 葉 店 や

荒川長太郎合名皆此

似葉

.30 -50

1.00 2.00 5.00 etc

慶南の漁村復興等

海藻販賣と副業の獎勵に

道地方費二萬圓を支出

○○○回▲西生七○○回▲多末 前時音一、○○四▲南斯一、○○ 巴國▲前一、○○四

秋の郊外行樂==ス

ケ

大邱苹果躍進譜

出荷豫想十五萬窟を既に突破

| 大郎 | 青森リンゴの内作による大 | 和に近して新記録を作った、慶北 | 日正午道脇に知事と所述、正事 早くも祝賀の準備

『歴史大事に関係

疲勞を恢復する獨特の妙味劇しい頭痛を治し、頭腦の情報を治し、頭腦の シンの長所です。 他の頭痛薬に見られぬ

的範模 藥腦頭



は騰

恋演 ついく

益々好

明明 (明明 日本) は (明明 日本) は

この偉力

(\$)

出來る洗濯! 鼻唄まじりに

令ち下さい +九日殺責!

※ 京日案内

東京 では、セメントを解認 世島所出な行南店 では、セメントを解認 世島所出な行南店 では、セメントを解認 在市





和本二七三六島 崎 湯 ラ

社會器樂本日 一町本城京市松岡県岡那 社本 **狩** 叙 窜 贞

はました なみよい フラッシャ まはよるり

留かれ 新木幸治

一般ニ付き謹ンデ休業仕 祭ニ付き謹ンデ休業仕 護 告

原動「京城用達社

本語の祭堂前の大学也! を前の大学刊 を前の大学刊 を前の大学刊

旗旗店

バンテン三手販賣

殿田中旗店

市外運搬

道。送

所有1-5% 特本含量可期面 明朝默然株式會社 理 送 部 整號所集工時

記讀切り

が歌出り

面白つくめ號

作ぞろひ

